

シンポジウム

日本初の国境観光を創る — 対馬の挑戦 —

2014年 7月7日 月

13:30~16:30 [受付開始 13:00]

13:30~14:00 基調報告

福岡発対馬経由釜山行きのモニターツアー実施

[報告者] 岩下 明裕 (JIBSN 副代表幹事 /

北海道大学 スラブ・ユーラシア研究センター 教授)

花松 泰倫 (九州大学 持続可能な社会のための決断科学センター 講師)

14:00~14:15 DVD上映

国境の島・対馬の魅力 観光プロモーション

14:15~16:30 パネルディスカッション

日本初の国境観光 — 対馬モデルの可能性を考える

[コーディネーター] 藪野 祐三 (国境地域研究センター 理事長)

[パネリスト] 財部 能成 (対馬市 市長 / JIBSN 代表幹事)

川口 史 (JR九州高速船(株) 代表取締役社長)

伊豆 芳人 (ANAセールス(株) 常勤顧問)

川口 幹子 ((一社)MIT 専務理事 / 主任研究員)

江口 栄 ((一社)対馬観光物産協会 会長)

参加無料
定員100名

会場

電気ビル共創館3F
カンファレンスC

(福岡市中央区渡辺通2-1-82)

申込・問合せ先: (公財)九州経済調査協会 調査研究部 (担当: 横寺、島田)

TEL 092 (721) 4905 FAX 092 (721) 4904

(このチラシ裏面の申込書をご利用ください)

[主催] 境界地域研究ネットワークJAPAN (JIBSN) 特定非営利活動法人国境地域研究センター
北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター(境界研究ユニット)

[協力] 対馬市 九州経済調査協会 九州大学アジア太平洋未来研究センター
九州大学持続可能な社会のための決断科学センター

[後援] JR九州高速船 ANAセールス 長崎新聞社 西日本新聞社 テレビ西日本

